



編集後記

『社会貢献活動年間報告書2008』の発行にあたって

全日本社会貢献団体機構がスタートして四年目に入りました。学術文化の振興や子どもの健全育成などの活動を支援する助成事業を柱とした当機構の社会貢献活動に対し、年々各方面の評価と期待が高まり、有難く思っております。

四冊目となる今回の「社会貢献活動年間報告書2008」では、2008年1月から12月までの一年間に会員が実施した社会貢献活動の実態を取りまとめ、「未来」を統一テーマに編集しました。これはAJOSC（機構）の活動や助成・顕彰などの各事業が現時点での一過性の活動ではなく、未来へのビジョンを持って着実な歩みを続けていることを示すとともに暗い世相のなかで明るい未来予想図を紹介することを目指したものです。

助成を受けた団体・グループの活動や社会貢献大賞の各賞を受賞した会員の取組みは、今の時代期待されている社会貢献活動や今後、当機構が目指すべき社会貢献活動への示唆に富んだものとなっています。

また、今回の報告書では、長年にわたって全日遊連の社会貢献活動の先頭に立ってきた原田理事長や毎年多大の支援をいただいている日本ゲームカード株式会社の山田社長へのインタビューを企画・掲載いたしました。

この報告書は、会員はじめ全国の自治体・警察・経済界・図書館・マスコミなど各方面にお送りしますが、当機構や業界の社会貢献活動への理解を深めていただく一助になればと願っております。

平成21年(2009年)7月吉日
全日本社会貢献団体機構 専務理事 山下 頼充

AJOSC (All Japan Organization of Social Contributionの略称です)

社会貢献活動年間報告書2008

- 発行日:平成21年(2009年)7月16日
- 編集・発行:全日本社会貢献団体機構
〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町16市ヶ谷見附ハイム103
<http://www.ajosc.org>
- 編集協力:株式会社エム・シー・エー
- 印刷:ヨシダ印刷株式会社